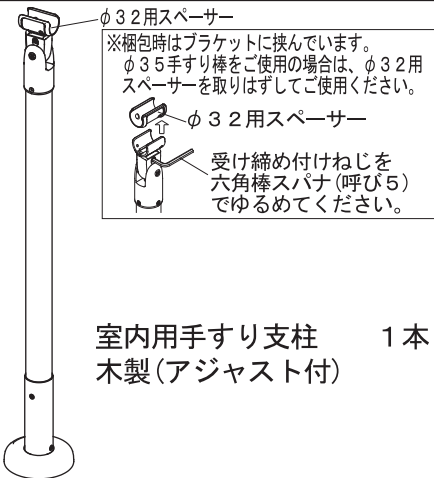


室内用手すり支柱(アジャスト付)木製 BDE-33

取扱・施工説明書

この度は当製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
 ☆安全にご使用頂くために施工の際によくお読み頂き、以下の事を必ずお守りください。
 ☆この取扱説明書は大切に保管してください。

梱包部品明細



	ソケット取付けねじ (⊕なベタツピンねじ6×40)	6本
	ソケット取付けアンカー (オールアンカー-CタイプM10×60)	3本
	アンカー用座金ナット (セレート付フランジナットM10用)	3個
	支柱上部固定ねじ (⊕丸皿タッピンねじ1種4×20)	2本
	手すり取付けねじ (⊕丸皿タッピンねじ1種3.5×20)	2本
	六角棒スパナ(呼び5)	1本

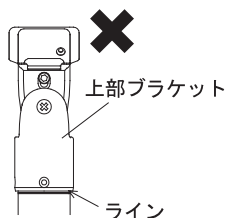
※梱包時はブラケットに挟んでいます。
 φ35手すり棒をご使用の場合は、φ32用
 スパナーを取りはずしてご使用ください。
 φ32用スパナー
 受け締め付けねじを
 六角棒スパナ(呼び5)
 でゆるめてください。

取扱上の注意

- 玄関・床を掃除される際、ソケット内部に水分が入らないように注意してください。ソケット内部は通気性が悪く、腐食の原因となります。
- 長年ご使用されるとボルトやねじ類がゆるむことがありますので、定期的
にゆるみを確認し、締め直してください。

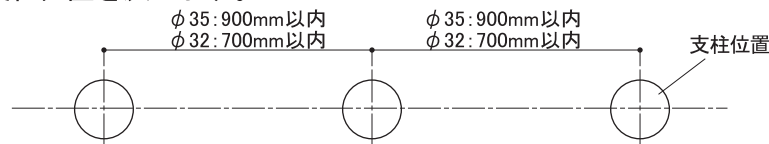
施工上の注意

- 当製品は室内用です。屋外では使用しないでください。
- φ35、φ32手すり兼用です。
φ32手すりをご使用の場合は、φ32用スパナーをご使用ください。
- 支柱取付ピッチは φ35手すりの場合、900mm以内
φ32手すりの場合、700mm以内で取付けてください。
- 端部の持出しの長さは φ35手すりの場合、150mm以内
φ32手すりの場合、140mm以内としてください。
- 支柱を取り付ける下地の確認を必ず行なってください。
木製下地の場合、厚さ40mm以上
コンクリート下地の場合、厚さ100mm以上
- 高さ調整をしない場合も、支柱上部固定ねじで支柱上部を
必ず止めてください。
- 支柱を高くする場合、調整可能寸法は20mmです。
支柱に高さ調整の限界を示すラインを入れています。
支柱上部の固定ができなくなりますので、上部ブラケットの
下端がラインを超える調整はしないでください。



施工手順

1. 支柱位置を決めます。



2. 支柱を取付けます。

【木製下地の場合】

①カバーをはずします。 ②取付け穴の位置に墨だしをします。 ③φ4.8mmの下穴をあけます。

カバー
ソケットベース図
ソケット取付けねじ(6本)
木製下地(厚さ40mm以上)
ソケット取付けねじ
カバー

④付属のソケット取付けねじで6ヶ所を固定します。 ⑤カバーをかぶせます。

【コンクリート下地の場合】

①カバーをはずします。 ②取付け穴の位置に墨だしをします。 ③φ10.5mm 深さ4.5mmの下穴をあけます。

カバー
ソケットベース図
ソケット取付けアンカー(3本)
アンカー用座金ナット(3個)
ソケット取付けアンカー
アンカー用座金ナット
コンクリート下地(厚さ100mm以上)
カバー

④付属のソケット取付けアンカーを3ヶ所に打ち込みます。 ⑤アンカー用座金ナットで締め付けます。 ⑥カバーをかぶせます。

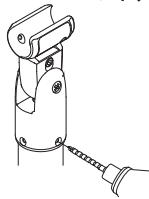
(続きは裏面へ)

施工手順

3. 高さ調整をします。

【高さ調整をしない場合】

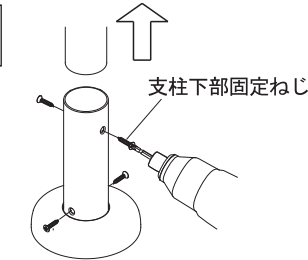
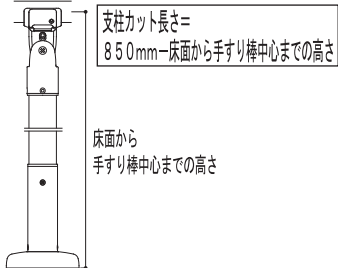
- ①φ3.2mmの下穴をあけます。
- ②付属の支柱上部固定ねじで2ヶ所を固定します。



支柱上部固定ねじ

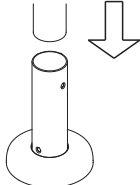
【高さを低くする場合】

- ①床面から手すり中心までの高さを決め、支柱のカット寸法を出します。
- ②支柱下部固定ねじを4ヶ所はずし、ソケットから支柱を抜きます。
- ③支柱をカットします。

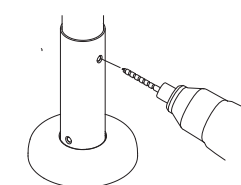


支柱
①で出した長さをカット

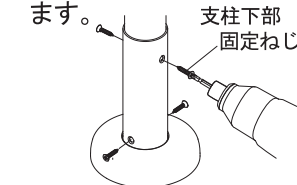
- ④カットした支柱をソケットに挿し込みます。



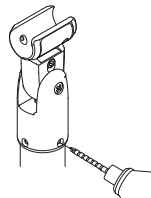
- ⑤φ3.2mmの下穴をあけます。



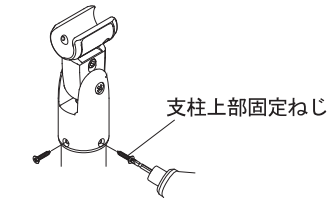
- ⑥②でははずした支柱下部固定ねじで4ヶ所を固定します。



- ⑦φ3.2mmの下穴をあけます。



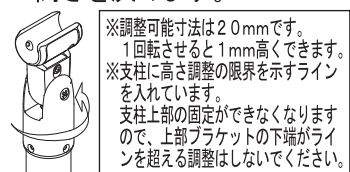
- ⑧付属の支柱上部固定ねじで2ヶ所を固定します。



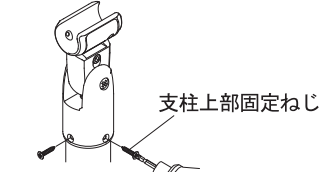
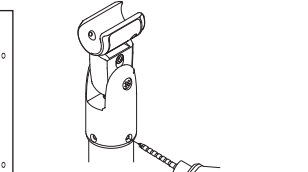
支柱上部固定ねじ

【高さを高くする場合】

- ①支柱上部を左へ回転し、高さを決めます。
- ②φ3.2mmの下穴をあけます。
- ③付属の支柱上部固定ねじで2ヶ所を固定します。



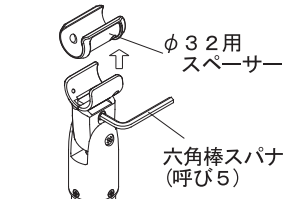
※調整可能寸法は20mmです。
1回転させると1mm高くできます。
※支柱に高さ調整の限界を示すラインを入れています。
支柱上部の固定ができなくなりますので、上部ブラケットの下端がラインを超える調整はしないでください。



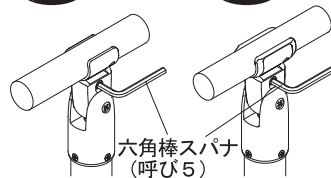
支柱上部固定ねじ

4. 手すり棒を取付けます。

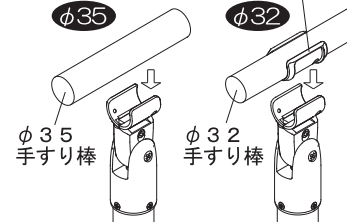
- ①受け締付ねじを付属の六角棒スパナ(呼び5)でゆるめ、φ32用スペーサーをはずします。



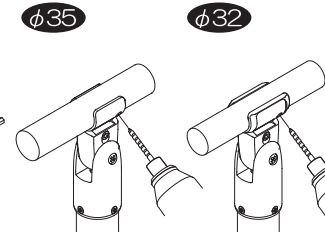
- ③受け締付ねじを付属の六角棒スパナ(呼び5)で締め、挟み込みます。



- ②手すり棒をブラケットに通します。



- ④φ2.8mmの下穴をあけます。



注意

手すり棒は、受け部を完全に開いた状態で通してください。ブラケットの破損の原因になります。

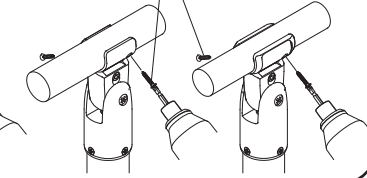
○

✗

手すり棒と受け部が緩衝

※φ32用スペーサー使用時も同様です。

- ⑤付属の手すり取付けねじで2ヶ所固定します。

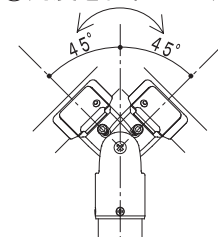


角度調整方法

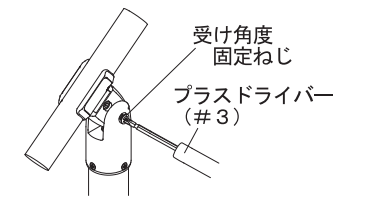
- ①受け角度固定ねじをプラスドライバー(#3)でゆるめます。



- ②角度を合わせます。



- ③受け角度固定ねじを締め、固定します。



参考

支柱を3本以上使用する場合の通り出し、レベル出しをする際に参考にしてください。

【手順】

1. 施工手順の『2. 支柱を取付けます』の際に、床面への固定を仮固定とします。
2. 基準とする位置(通り・レベル)を決め、両端の支柱間に糸を張ります。
3. 中間の支柱の位置(通り)を張った糸に合わせます。
4. 支柱を完全に固定します。
5. 高さ調整をし、中間の支柱の位置(レベル)を張った糸に合わせます。

